

# 民報 藤島

2013年 4月21日

第 893号

編集発行  
日本共産党藤島支部

生活相談所  
加藤鉦一（宝徳）  
Tel0235-64-3941  
携帯090-8929-4221  
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい  
（月200円程度）  
4月 11人 23,800円  
3月 46人 48,750円

## 行革の進行過程 市民サービスカットが次々と

鶴岡市行財政改革推進委員会は、第 期が

ています。

同第 期委員会が平

平成22年6月に設置され、23年7月に市行財政改革大綱及び実施計画を策定。計画に基づいて市民サービスの力が次々と強行され、23年度以降の行革の状況について、3月29日現在の状況が報

告されています。そのうち24年度以降の状況を左表に掲載しました。

有機認証を縮小  
藤島地域で問題になっているのは、「農産物認定認証事業」の「縮小」です。  
宮崎県綾町に続いて

旧藤島町に全国2番目に設立された市町村の「認証事業」で、全国的に有名になりました。行革による「縮小」は、一般の特別栽培の認証を県の認証機関にゆだねるもので、藤島地域のエコタウン事業を後退させるものです。

### 廃プラ補助金廃止

25年度から「農業用廃プラスチック処理補助金」が廃止されました。市の補助率は処理費用の6分の1（キ〇当たり約7円）に農協が5

円上乘せし、キ〇当たり43円の処理費用に対し12円の補助で農家負担は31円でしたが、市は23年度から段階的に縮小し廃止しました。市の廃止に対して、処理業者の東北イートップ（株）が4円負担し、農協が5円負担を継続し、農家負担は34円となりました。

### 介護分野も

地域包括支援センターが民間委託の手法で各地域に開設され、在宅支援センター負担金が廃止されました。

## 行財政改革大綱に基づく実施計画の進行状況について（ただし平成24年度以降）

NO	実施時期	所管部	区分	方向性	実施項目	進行状況	備考
33	H23～	健康福祉部	事務事業	民間活用	放課後児童対策事業	○	藤島・温海は23年度、朝日は25年度から民間運営に移行
34		教育委員会			給食センター管理運営事業（藤島・櫛引一朝日・温海）	◎	25年度から藤島の調理業務を民間委託
35		総務部			公用車運転業務	○	25年度から副市長及び教育長車を民間活用に見直し
36		環境部			燃やすごみ焼却処理事業	○	23年度から段階的に民間委託
37	H24	健康福祉部	事務事業	縮小	高齢者長寿祝賀事業	◎	喜寿記念品の廃止
38		教育委員会		統合	羽黒地域小中学校学校給食調理業務	◎	市学校給食センターから搬送
39		健康福祉部		民間活用	鶴岡市中央児童遊園	◎	中央児童館の附属施設とし、指定管理
40					鶴岡市櫛引西部児童館・南部児童館・鶴岡市櫛引南部児童体育館	◎	保育園化し、民間運営に移行
41		藤島庁舎			循環システム構築事業（BDF関連）	○	25年度中に、BDF生成装置を民間会社に譲渡予定
42		教育委員会			史跡旧致道館	◎	25年4月から公益財団法人致道博物館が指定管理
43					東田川文化記念館	◎	財団法人藤島文化スポーツ事業団が指定管理
44					鶴岡市大鳥自然の家	△	
45		農林水産部		その他	優良種導入支援事業	◎	25年度中に市の貸付制度の一本化を実施予定
46		消防本部			非常備消防維持管理事業	◎	消防団事務の一元化等
47		健康福祉部	公共施設	廃止	鶴岡市羽黒西部児童館	◎	
48		農林水産部			鶴岡市遊漁センター（うちつりさん橋）	◎	
49		教育委員会			森敦文庫	◎	
50		健康福祉部		統合	鶴岡市大山老人福祉センター	◎	大山コミセンに統合
51					鶴岡市朝日老人福祉センター	◎	朝日中央公民館に統合
52					鶴岡市青年センター	◎	文化会館に統合、事業は中央公民館で継承
53					視聴覚センター—女性センター	◎	鶴岡市中央公民館に統合
54		建設部	民間譲渡・貸付		市営住宅に併設する共同施設（うち、紅葉岡住宅集会所）	◎	湯之里自治会に貸付
55		羽黒庁舎			月山高原ハーモニーパーク（うちレストラン部分）	△	
56					月山高原活性化センター	○	26年4月から利用団体への貸付に向け、環境整備費を措置
57		櫛引庁舎			ふるさとむら宝谷	○	地元への貸付に向けて協議中
58					ほのかたらのきだ（うち宿泊施設）	△	
59		朝日庁舎			大平農業体験農園	◎	25年度から運営方法の見直し予定
60					大平農業準備休憩施設	○	
61				用途変更	鶴岡市朝日産業振興センター	◎	普通財産として貸付
62		櫛引庁舎		機能・運営手法見直し	森林公園：かじかの里・生き活きべんとう村（櫛引）	◎	地元の関与を拡大
63		教育委員会			鶴岡市藤島農村環境改善センター	◎	業務委託範囲を拡大
64		農林水産部	補助金	廃止	朝市開催事業補助金	◎	
65		教育委員会			私立幼稚園すくすく子育て支援事業補助金	◎	
66	H24～	教育委員会	事務事業	廃止	市立幼稚園管理運営事業（西郷、広瀬、大東、こだま）	○	広瀬、大東、こだま各幼稚園廃止済。25年度をもって泉幼稚園廃止
67		総務部		縮小	市有自動車管理事業	○	24年度から段階的に台数削減
68		健康福祉部		民間活用	地域包括支援センター管理運営事業	○	24年度から段階的に民間委託
69		教育委員会			体育施設維持管理事業（市民プール・小真木原公園・藤島・羽黒・櫛引一朝日各体育施設）	○	25年4月から小真木原公園をNPO法人鶴岡市体育協会が指定管理
70		総務部	第二次大綱		市民モニター制度の導入	◎	24年10月から広報分野で制度導入
71					各種審議会等の公開と公募委員の拡充	◎	要綱を制定し、25年1月から順次実施
72					遊休資産の有効活用	◎	24年度に中央駐車場跡地を売却済。今後も順次公募予定
73					新たな情報発信手段の活用	○	市民モニター制度において検討予定
74					市民が広く利用する施設への公募債の導入	◎	25年4月、加茂水族館改築のための市民公募債を発行
75					各種計画策定時のパブリックコメント制度導入	○	25年度の委員会で協議予定
76					地域活動に参加しやすい環境づくり	◎	24年8月から職員のボランティア応援参加制度導入。人材育成基本方針にも位置付け
77		市民部			災害時地区指定職員制度の拡充	◎	24年12月から鶴岡地域以外にも制度導入
78		建設部			道路情報等通報システムの構築	◎	雪による通学路障害の通報システムを試行的に実施
79		荘内病院			民間の資金・ノウハウ等を活用したPF1手法の導入	○	25年度中の建設着手に向け、所要の調音継続と、新たに測量・地質調査を実施予定
80	H25	企画部	事務事業	廃止	羽前大山駅乗車券発売及び土地建物管理業務	◎	25年度から市による自治会への委託業務を廃止
81		総務部		縮小	広報広聴事業	◎	25年度から広報発行を月1回に見直し
82		農林水産部		統合	放牧場運営対策事業（大網放牧場）	△	
83		櫛引庁舎		民間活用	鶴岡市高齢者活動センター	△	
84		企画部		その他	交通輸送対策事業	○	羽黒地域の市営バス路線について、地域主体の実証運行を実施
85		藤島庁舎			農産物認定認証事業	○	市による認定認証事務を縮減
86		建設部	公共施設	廃止	鶴岡市コンポストセンター	△	
87		教育委員会			鶴岡市八森山レクリエーション広場（八森山スキー場）あつみ温泉一本木スキー場	◎	関係条例の一部改正について、24年12月定例会で議決今シーズンをもって廃止
88		健康福祉部		統合	本郷保育園—朝日保育園—大泉保育園—大網保育園	◎	25年4月から4園を統合し、新保育園を開園
89		農林水産部		民間譲渡・貸付	鶴岡市高品質堆肥製造施設・羽黒堆肥製造供給施設	△	
90		櫛引庁舎			産直めぐり	◎	25年3月定例会で設置条例の廃止及び現指定管理者に無償譲渡を議決
91		温海洋舎			あつみしやりん	○	25年度中に設置条例の廃止と財産の無償譲渡の議決予定
92					温海温泉活性化施設（チット・モッシュェ）	○	25年度中に設置条例の廃止と財産の無償譲渡の議決予定
93		農林水産部	補助金	廃止	廃プラスチック適正処理助成補助金	◎	
94	H25～	市民部	第二次大綱		地域づくり活動を支援する職員地区担当制の導入	○	H25年度中に制度導入予定
95		健康福祉部	事務事業	民間活用	市立保育園管理運営事業（南部、西部、こりす、本郷、朝日、大泉、大綱）	○	25年4月から朝日地域の4園を統合の上、民営化に移行
96	H26～	農林水産部	公共施設	民間譲渡・貸付	鶴岡市林業集会所施設（熊出・下田沢・下本郷・中野新田林業集会所施設）	◎	25年3月定例会で無償譲渡の議決
97	H27	健康福祉部	補助金	廃止	在宅支援センター運営協力負担金	◎	H25年度から廃止（一部対象外除く）

# 4月28日は「主権回復」の「日か」「従属と屈辱の日」

「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

安倍政権は、講和条約が発効した4月28日（1952年）に政府主権「主権回復の日」式典を行うと発表した。共産党志位委員長はただちに「従属と屈辱の日を『祝つ』のか」と中止を求める談話（しんぶん赤旗）3月15日付）。

自民党は2011年「4月28日を主権回復記念日とする議員連盟」を設立し、同日を主権回復記念日としての開催を働きかけてきた。野田現会長は「講和条約を受け入れることで主権を回復し、その後の奄美、小笠原、沖縄の本土復帰につながった」と言う。

事実はどうか。志位談話は、1つは全面講和でなく単独講和であったこと（甚大被害をうけた中国・韓国・朝鮮は招待されず、インド不参加など）。2つは領土不拡大原則に背き千島列島を放棄。3つは占領軍撤退といいながら、安保条約を結び米軍を駐留させ、占領中と同様基地を提供し、沖縄も含め日本社会最

大の病根になっていること。

私は軍事だけでなく経済でも米国いいなりの仕組みになっていることを強調したい。第2条に「国際経済政策におけるくい違いを除くことに努め、また、両国間の経済的協力を促進する。」とあり、協力促進とは美名であつて実際は米国に従うことで、問題のTPP参加も条約上は義務になっている。「TPP事前交渉 米国要求「丸のみ」」4月13日付しんぶん赤旗1面トップ見出しである（つづく）



国債を日銀が買う？

やたら持ち上げてると思いませんか。NHKがサ。日本銀行の黒田さんを、ですよ。政府と一緒に物価を2%上げるのに責任を持つんだ。政府から独立した機関が政府と同じ事をするんだつたら、ナンのための機関ですか。国が売った国債（国



## 平成25年度第1四半期工事発注見通し（藤島庁舎関係） 部（庁舎）名：教育委員会担当課（室）名：管理課

NO	工事(委託)名	工事(委託)場所	工期(委託期間)	工事(委託)業種	工事(委託)概要	入札等の方法	入札予定時期
2	藤島中学校北教室棟耐震補強設計業務委託	藤島字笹花地内	3箇月	建築設計	3階建て床面積1,141㎡の北教室棟の耐震補強設計を行うものです。	随意契約	第1四半期
3	藤島中学校都市ガス配管改修工事	藤島字笹花地内	3箇月	管	敷地内のガス本管の改修工事を行うものです。	格付指定型一般競争入札	第1四半期
5	藤島中学校北教室棟耐震補強工事監理業務委託	藤島字笹花地内	8箇月	建築設計	3階建て床面積1,141㎡の北教室棟の耐震補強工事の工事監理を行うものです。	随意契約	第2四半期
8	藤島中学校北教室棟耐震補強工事	藤島字笹花地内	8箇月	建築一式	3階建て床面積1,141㎡の北教室棟の耐震補強工事を行うものです。	格付指定型一般競争入札	第2四半期
11	渡前小学校防災盤受信機改修工事	渡前地内	3箇月	電気	自動火災報知設備の受信機の改修工事を行うものです。	格付指定型一般競争入札	第2四半期

## 部（庁舎）名：建設部担当課（室）名：東部建設事務室

1	市道川尻手向線道路改良工事	川尻地内	5箇月	土木	道路改良 L=760m	格付指定型一般競争入札	第1四半期
3	市道上荒俣北線路線測量設計業務委託	荒俣地内	3箇月	測量設計	測量設計 L=500m	指名競争入札	第1四半期
4	市道上藤島中央線表層改良工事	上藤島地内	2箇月	舗装	表層改良 L=300m A=1,050㎡	格付指定型一般競争入札	第1四半期
5	市道添川赤坂線表層改良工事	添川地内	2箇月	舗装	表層改良 L=170m A=595㎡	格付指定型一般競争入札	第1四半期
7	市道添川筋沢線舗装工事	添川地内	2箇月	舗装	舗装工 L=150m A=450㎡	格付指定型一般競争入札	第1四半期
8	市道添川立谷沢線舗装工事	添川地内	2箇月	舗装	舗装工 L=200m A=500㎡	格付指定型一般競争入札	第1四半期
9	市道藤島駅線道路改良工事	上藤島地内	3箇月	土木	側溝改良 L=30m	格付指定型一般競争入札	第1四半期
10	市道上町5号線道路改良工事	藤島地内	3箇月	土木	側溝改良 L=50m	格付指定型一般競争入札	第1四半期
11	市道上町中央線道路改良工事	藤島地内	3箇月	土木	側溝改良 L=84m	格付指定型一般競争入札	第1四半期
14	市道上荒俣北線路線用地測量業務委託	荒俣地内	2箇月	測量	用地測量 A=4.5ha	指名競争入札	第2四半期
15	市道八色木中央線舗装修繕工事	八色木地内	3箇月	舗装	舗装修繕 L=210m A=1,320㎡	格付指定型一般競争入札	第2四半期
19	長沼地区冠水対策測量設計業務委託	長沼地内	3箇月	測量設計	測量設計 一式	指名競争入札	第3四半期

## 部（庁舎）名：建設部担当課（室）名：建築課

1	鶴岡市藤島公民館ホール冷暖房設備改修工事	藤島地内	2箇月	設備	大ホール、パッケージエアコンの更新	格付指定型一般競争入札	第1四半期
---	----------------------	------	-----	----	-------------------	-------------	-------

## 部（庁舎）名：建設部担当課（室）名：都市計画課

3	歴史公園盛土等整備工事	藤島地内	2箇月	土木工事	構造物取壊し V=44㎡ 敷地造成 V=7,790㎡	格付指定型一般競争入札	第2四半期
---	-------------	------	-----	------	----------------------------	-------------	-------

の借金）を日銀が買うつてことはどういうことなの？。物価を上げるために日銀が市場にお金をバラまけばいいってことなの？。

どと発言し、もしそんなことをやったら「円の信用はガタ落ちで経済が大混乱になる」といわれて、「輪転機お札増刷論」は引つ込めたという報道がありました。その程度のアベノミクスなのに、持ち上げるNHKもNHKですネ！。

で1千兆円を超えた。国民1人当たり800万円超との報道だが、今の予算にシコタマ国債を入れて財界を喜ばせ、またまた借金を増やし、庶民の収入は上がらないのに物価だけ上げてドースノ。「物価の安定」が日銀の使命ではありませんか、ネー黒田さん（石川）